

# 小山市子ども・子育て支援事業計画に関する ニーズ調査票【就学前児童】

◎各設問の指示にしたがって、当てはまる番号に○印を付けてください。

## 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 小山地区  | 2. 大谷地区 |
| 3. 間々田地区 | 4. 美田地区 |
| 5. 桑地区   | 6. 絹地区  |

## 2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月日について、「平成」か「西暦」に○をつけ口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

平成 ・ 西暦  年  月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月日を「平成」か「西暦」に○をつけ口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

きょうだい数  人 末子の生年月日 平成・西暦  年  月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( ) |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 父母ともに  | 2. 主に母親  |
| 3. 主に父親   | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他( ) |          |

### 3. 子育て環境について

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 父母ともに  | 2. 母親     |
| 3. 父親     | 4. 祖父母    |
| 5. 幼稚園    | 6. 保育所(園) |
| 7. 認定こども園 | 8. その他( ) |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 家庭     | 2. 地域     |
| 3. 幼稚園    | 4. 保育所(園) |
| 5. 認定こども園 | 6. その他( ) |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |                   |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ <u>問9-1</u> へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |                   |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ <u>問9-2</u> へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |                   |
| 5. いずれもない ⇒ <u>問10</u> へ           |                   |

問9-1 問9で「1.」「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他( )   |



#### 4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業・家族従事者含む）をうかがいます。次の（1）から（2）-2 までの設問にお答えください。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (1) -1 へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |              |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |              |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |              |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                           | } ⇒ (2) へ    |
| 6. これまで就労したことがない                                   |              |

（1）-1 (1) で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり  日                      1日当たり   時間

（1）-2 (1) で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時間   時                      帰宅時間   時

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (2) -1 へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |              |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |              |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |              |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                           | } ⇒ 問 14 へ   |
| 6. これまで就労したことがない                                   |              |

(2) -1 (2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

1週当たり  日                      1日当たり   時間

(2) -2 (2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

家を出る時間   時                      帰宅時間   時

問13 問12の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5.」「6.」(現在は就労していない・今まで就労したことがない) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ	2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ
----------------------	-----------------------

問 15-1 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 市立・私立認可保育所(園) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (保護者の就労等に関わらず、幼稚園と保育施設が一体となった施設で子どもを預かるもの)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用のために運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設 (認可外保育施設：都道府県の認可を受けていないが届出を行った施設で、通常保育、一時預かり等のサービスを提供するもの)	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (育児の援助を行う人と育児の援助を必要とする人が会員の登録をし、お子さんの一時預かりや保育施設の送迎等の相互援助活動を行う事業)	12. その他 ( )

問 15-2 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(一枠内に数字は一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 ( <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで)
-------	------------------------	-------	---

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 ( <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで)
-------	------------------------	-------	---

問 15-3 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 小山市内	2. 他の市町村
---------	----------

問 15-4 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ )

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない。
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため、(   ) 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ )



問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用額が認定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 市立・私立認可保育所(園) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (保護者の就労等に関わらず、幼稚園と保育施設が一体となった施設で子どもを預かるもの)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用のために運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設 (認可外保育施設：都道府県の認可を受けていないが届出を行った施設で、通常保育、一時預かり等のサービスを提供するもの)	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (育児の援助を行う人と育児の援助を必要とする人が会員の登録をし、お子さんの一時預かりや保育施設の送迎等の相互援助活動を行う事業)	12. その他( )

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 小山市内	2. 他の市町村
---------	----------

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 16-3 教育・保育事業を利用する上で重視する条件についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 教育・保育の内容	2. 教員・保育者の資質
3. 施設や設備	4. 自宅の近くにある
5. 職場の近くにある	6. 駅の近くにある
7. 保育時間	8. 利用時間
9. 認可の有無	10. その他 ( )

## 6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点（身近な地域における相談や親同士の交流の場）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（いちごクラブ・マロンのいえ・ミッキークラブ・えくぼちゃんクラブ・こぐまクラブ・すまいる・にっこりちゃん） ⇒ 1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（子育てひろば） ⇒ 1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思われませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい ⇒ 1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい ⇒ 1週当たり 更に <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に <input type="text"/> 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに 利用したことが ある	C 今後 利用したい
①母親学級、家族学級 (マタニティクラス)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健福祉センターの情報・相談事業 (乳幼児健診・相談・教室など)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④教育相談センター・青少年相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥地域子育て支援拠点 (身近な地域における相談や親同士の 交流の場)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦児童センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ファミリーサポートセンター (会員制によるお子さんの一時預かり等 の相互援助活動)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨市の家庭児童相談員・スクールソーシャル ワーカー	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩子育て情報誌 「ほほえみハンドブック」 「大切なわが子だから」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪おやまっ子開運子育てナビ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫キッズランドおやま (小山駅西口「ロブレビル」内)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒利用したい時間帯						
2. ほぼ毎週利用したい							
3. 月に1～2回は利用したい			<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒利用したい時間帯						
2. ほぼ毎週利用したい							
3. 月に1～2回は利用したい			<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ( )

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休み期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒利用したい時間帯							
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい								
3. 休みの期間中、週に数日程度利用したい			<input type="text"/>	<input type="text"/>	時から	～	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 21-1 問 21 で「3. 週に数日程度利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ( )	

## 8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 22 幼稚園や保育園などの「平日の定期的な教育・保育の事業」を利用している保護者の方にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガなど家庭内の理由により利用しなかったことはありますか。

1. ある ⇒ 問 22-1 へ

2. ない ⇒ 問 23 へ

問 22-1 問 22 で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

1年間の対処方法	日 数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ.（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ケ. その他	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 22-2 問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒   日 ⇒ 問 22-3 へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 22-1 の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（）

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安            |
| 2. 地域の事業の質に不安がある                  |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い                     |
| 5. 利用料がわからない                      |
| 6. 親が仕事を休んで対応する                   |
| 7. その他（ )                         |

問 22-5 問 22-1 で「ウ」～「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ。」から「ケ。」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください。

- |                   |   |   |   |        |
|-------------------|---|---|---|--------|
| 1. できれば仕事を休んでみたい  | ⇒ | <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | ⇒ | 問 23 へ |
| 2. 休んでみることは非常に難しい | ⇒ | 問 22-6 へ                                    |   |        |

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みが取れない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他（ )     |

## 9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 宛名のお子さんについて、定期的な利用以外に、不定期（親の通院、就労等）で利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、一年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

利用している事業・日数	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期的に利用する場合のみ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. その他（ )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. 利用していない	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 23-1 **問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)が良くない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ( )	

問 24 宛名のお子さんについて、**私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日ぐらい事業を利用する必要がある**と思われるか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。なお事業の利用に当たっては一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日	⇒問 24-1 へ
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	□ □ 日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や 親の通院等	□ □ 日	
ウ. 不定期の就労	□ □ 日	
エ. その他 ( )	□ □ 日	
2. 利用する必要はない		⇒問 25 へ

問 24-1 **問 24 で、「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ( )

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

有無	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	ウ. 短期入所生活援助事業以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. なかった		

問 25-1 問 25 で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった）」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------



## 10. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

場 所	日 数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室※ <sup>1</sup>	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育クラブ※ <sup>2</sup>	週 <input type="text"/> 日くらい、 ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業※ <sup>3</sup> の利用	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※1「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2「学童保育クラブ」：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合（放課後や夏休み等）などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

※3「ファミリー・サポート・センター事業」：育児の援助を行う人と育児の援助を必要とする人が会員の登録をし、お子さんの一時預かりや保育施設の送迎等の相互援助活動を行う事業です。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

場 所	日 数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい、 ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業の利用	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 28 問 26 または問 27 で、「6. 学童保育クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休み期間中の学童保育クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

## 11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をお答えください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いてなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒	1. 働いてなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）【いくつでも】 ( )	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）【いくつでも】 ( )

1. 職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇級・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するために退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規定に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他( )

問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30-2 問 30 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業取得後に離職した
---

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業取得後に離職した
---

問 30-3 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月ごろ復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に具体的な数字でご記入ください。（一枠内に数字は一字）。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希望 □ 歳 □ □ ヶ月
--------------------	---------------

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希望 □ 歳 □ □ ヶ月
--------------------	---------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に具体的な数字でご記入ください。（一枠内に数字は一字）。

(1) 母親

(2) 父親

□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月
------------	------------

問 30-6 問 30-4 で実際の復帰時期と希望の時期が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰した理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため        | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 ( )             |                         |

②父親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため        | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 ( )             |                         |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 ( )                |

②父親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 ( )                |

問 30-7 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください

(1) 母親

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した                                    |
| 3. 利用できなかった                                |

(2) 父親

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した                                    |
| 3. 利用できなかった                                |

問 30-8 問 30-7 で「3. 利用できなかった」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用できなかった理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ )

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ )

問 30-9 問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

## 12. すべての方に、子育ての悩み等について

問 31 子育てに関する悩みや不安感がありますか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安を感じる     | 2. なんとなく不安を感じる    |
| 3. あまり不安や負担を感じない | 4. まったく不安や負担を感じない |
| 5. なんともいえない      | 6. その他 ( )        |

問 32 子育てに関して日ごろ悩んでいることや気になることはどのようなことですか。当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に関すること                         |
| 2. 食事や栄養に関すること                                |
| 3. 育児の方法がよく分からないこと                            |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと                         |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと                          |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと                            |
| 7. 仕事が十分できないこと                                |
| 8. 自分のやりたいことが十分できないこと                         |
| 9. 子どもの教育に関すること                               |
| 10. 子どもの友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること                 |
| 11. 登園拒否・不登校などに関すること                          |
| 12. 子育てに関する配偶者・パートナーの協力が少ないこと                 |
| 13. 配偶者・パートナーと子育てに関する意見が合わないこと                |
| 14. 自分の子育てについて、親族・近隣の人、職場などの周りの見目が気になること      |
| 15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと            |
| 16. 子どもを叱りすぎているような気がする                        |
| 17. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと       |
| 19. その他 ( )                                   |
| 20. 特に悩みや気になることはない                            |

問 33 小山市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

- |    |   |      |   |    |   |      |   |    |
|----|---|------|---|----|---|------|---|----|
| 1  | ・ | 2    | ・ | 3  | ・ | 4    | ・ | 5  |
| 不満 |   | やや不満 |   | 普通 |   | やや満足 |   | 満足 |

問 33-1 問 33 で回答された満足度（不満あるいは満足）の理由について、当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 妊娠・出産に対する支援         | 2. 乳幼児健診や育児相談体制や情報提供    |
| 3. 保育所等の保育サービス         | 4. 幼稚園や小中学校等の教育環境・学習支援  |
| 5. 各種手当（子ども・妊産婦医療費助成等） | 6. 放課後過ごす場所（学童・公園・習い事等） |
| 7. 地域における子育て支援や交流の場    | 8. 小児医療体制（小児救急医療含む）     |
| 9. 子育てと両立しやすい就業環境      | 10. その他 ( )             |

